



校訓

強い心

強い体

玉造中学校だより No 11
令和5年3月2日 発行

在籍:男130:女136 計266名

【写真で振り返る 2月の玉中】

2/1 3年生租税教室



2/3 入学説明会



2/6 青少年相談員さんとのあいさつ運動



2/9 AED講習会



2/13 不審者対応の避難訓練



2/17 学校支援ボランティア



2/22 第2回 学校評議委員会 学校支援ボランティア



2/27 道徳の研究授業



3月 巣立ちの時

今年度もあと1か月となり、3年生の巣立ちの時が近づいてきました。これまで玉造中の行事を始め学校生活で中心となって活躍してくれた3年生が玉造中で学ぶ時間もあとわずかとなりました。そして、茨城県立高校入試が、いよいよ明日から始まります。受験を控えた3年生はもちろん、3年生の保護者の皆様にとっては、ここ数日は特に、早く感じたのではないのでしょうか。3年生の生徒一人一人が、自分たちの持てる力を発揮して、目標を達成してくれると信じています。さて、3年生の保護者の皆様には、コロナ禍での3年間、玉造中で教育活動に関しまして、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。1、2年生の保護者の皆様には、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。

3月11日には、第60回卒業証書授与式を予定しています。3年生が有終の美を飾る、心に残る日となるよう玉造中全員で準備を進めてまいります。

感染者の数も減少傾向にあり、生活の制限も少しずつ緩やかになってきましたが、ご家庭でも引き続き、基本的な感染症対策をお願いいたします。

1、2年生が進級の準備を着々と進めている様子が頼もしく感じます。

1年生は、入学してから1年間が経とうとしています。まもなく、学年が1つ上がり2年生として後輩の新1年生を迎えます。玉造小学校で一緒に生活していた後輩が、中学校での生活で不安に思っていることがあって相談してきたあつた時には、ぜひ話を聞いてあげてほしいと思います。そして、「玉中って楽しいよ」と、玉中の良さを伝えてもらえたら、きっと心が軽くなって入学が楽しみになると思います。新入生に一番年齢に近い皆さんならではの繋がりや関わりは、とても心強いはずですよ。

2年生は、3年生となり最高学年として、玉中をリードする役割となります。3年生が体育祭の縦割り団活動で団をまとめる頼もしい姿を間近で見えてきたのは、2年生です。その2年生が、3年生が引退した後の部活動を引継ぎ、キャプテンを中心に部員をまとめる姿は、とても頼もしく思っています。その結果が、新人戦や各種大会に表れています。今後は、学校生活で力を発揮してくれることを楽しみにしています。

学力面では、次の学年に積み残しがないように、学び直して自分の弱点克服に取り組み、進級の準備を着々と進めています。

また、3年生を送る会はリモートで実施することになったため、クラスや部活動ごとにビデオメッセージ作成の真っ最中です。途中経過を見せてもらったところ、工夫が凝らされ、心がこもったものになっています。楽しみしてほしいと思います。3年生が入試の時には、在校生が卒業式の会場準備をしてくれる予定になっています。伝統的に毎年行っていますが、生徒たちは、このような活動を通して、卒業生への感謝の気持ちを伝えることにより、学年が1つ上がることの自覚を高めていきます。このわずか1か月間で、1、2年生は進級に向けて、3年生は卒業・進学に向けて、一段と頼もしく成長する姿を見ることが出来ます。

卒業証書授与式は、お便りでお知らせしたとおり、3月11日(土)となります。

3月11日(土)が授業日となり、3月13日(月)が振替休業日となります。ご来賓は、市の代表として、横田英一教育長様、教育委員会より滝恵美子教育委員様、PTA代表として小野瀬和孝PTA会長様の3名となります。感染症対策を講じながら実施しますが、昨年度と違うところは、2年生は、式に参列することができるようになったことです。1年生は、教室でリモートにて参加します。「新型コロナウイルスの感染法上の分類を5月8日から、季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げる」ということを受け、参列者の数を見直しました。

